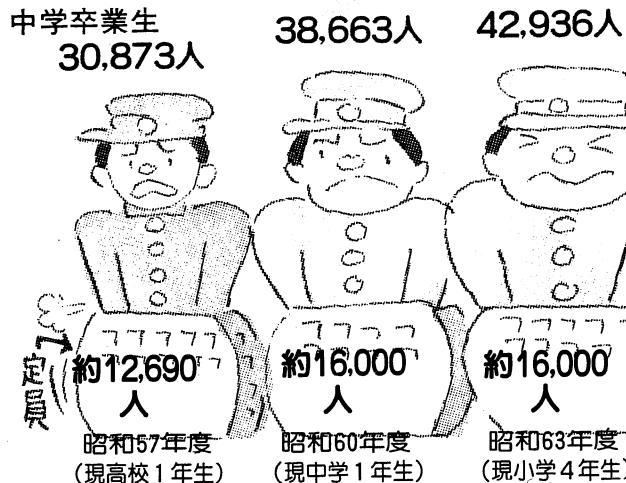


# 高校をふやし、小学区制を生かして 15の春に笑顔を



●急増する中学卒業生  
あと21校必要、高校増設

公立高校(全日制・普通科)  
の定員(現在の規模で)



うちの娘（小四）が高校に入学する今には、中学卒業生が今より一万人近くも増え、20校以上の高校を建てる必要があると聞きました。ところが、教育委員会は四校しかたでないそうですね。不安でたまりません。もっと高校を建てて下さい。

一母親

京都府教育委員会殿

どの子にも高校の門が開かれ、仲間とともに地元の高校で学べるよう、私たちは次の要求で運動をすすめています。

- 1、中学校卒業生の急増に見合った公立高校増設をすすめてください。
- 2、私立学校の助成金を大幅にふやし、父田負担を軽減してください。
- 3、高校間に格差をつぐらす、みんなが学力をのばすために、「高校三原則」とくに「小学区制」を守り充実してください。
- 4、すべての子どもにゆきとじいた教育をするため、「四〇入學級」を早期に実現してください。

**京都教職員組合**

京都市左京区丸太町新道東入上ル教育会館内

☎(075)752 0011

このままでは大量の中学校浪人が…

ともに手を結んで、子どもたちをかしこく、たくましく心豊かに育てるために、とりくみをすすめましょう。

高校をふやし、小学区制を生かすことこそ、子どもたちを非行から守る道

# 府民の声 無視 小学区制ひどいへ

府教委



## もじこ… 小学区制がつぶされたら？！

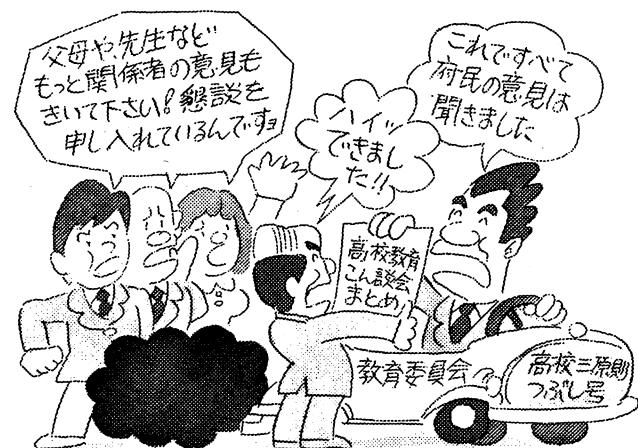
●「一流校」「二流校」と高校の間に格差がつくられます。

●多くの子が劣等感に苦しみながら、希望しない遠くの高校へ。高い通学費で親の負担も大変。高校の間の格差が中学校にひろがり、小学校教育までゆがめることになります。

●高校が地域から切り離され、親や先生が力を合わせて子育てや教育のことと取り組めなくなります。

父母や先生の意見を聞かずに、密室で討論してきた高校教育懇談会が、この一月十三日に「まとめ」を出しました。小学区制つぶしのためのメニューのあれこれを取り込んだこの「まとめ」は、討論の経過をふまえていとは言えず、「まとめ」に値しないものです。

府教委はこの「まとめ」をもとに、小学区制つぶしに大きくふみ出そうとしています。



## 「まとめ」強行！

# 高校教育懇談会 府民のねがいふみにじつて